



2014年9月26日
一般社団法人日本旅行業協会
ミラノ万博公社、イタリア政府観光局

日本旅行業協会/ミラノ万博公社「相互協力協定」の締結

一般社団法人日本旅行業協会(本部：東京都千代田区 会長：田川博己 以下 JATA)とミラノ万博公社(本部：ミラノ市、イタリア、ジェネラル・マネージャー：ピエロ・ガッリ)は、9月26日午後、ツーリズム EXPO ジャパン 2014(東京都江東区 東京ビッグサイト)の展示会場イタリア・ブースにて、「相互協力協定」に関する覚書(MOU)に調印しました。

この調印はイタリア政府観光局(ENIT)アジア・オセアニア支局(支局長リッカルド・ストラノ)の推進と全面的な協力により実現しました。

JATAとミラノ万博公社との間では、イタリア政府観光局とともに、来年のミラノ万博2015(2015年5月01日～10月31日開催)の広告・販売促進活動協力について年初から協議してまいりました。その結果、ツーリズム EXPO ジャパン 2014を広報活動の好機と捉え、双方の力を結集して広報展開し、かつ今後のミラノ万博訪問促進活動を推進することで合意しました。具体的な調印内容は下記の通りです。

記

JATA/ミラノ万博公社「相互協力協定」 覚書概要

1. 調印者： JATA と ミラノ万博公社との間で覚書を締結
2. 締結日： 2014年9月26日 (日本時間)
3. 目的： JATAとミラノ万博公社は、日本人のミラノ万博2015への訪問促進活動で、双方の力を結集し、イタリア政府観光局とともに共同展開する。
4. 共同活動項目：
 - ・ ミラノ万博2015をビジネスと文化交流の好機と捉え、日本の観光産業界及び一般産業界へのプロモーション活動を展開する。
 - ・ ツーリズム EXPO ジャパン 2014の場を活用し、世界観光関係者にミラノ万博2015への参加を呼び掛ける。
 - ・ ミラノ万博2015の開催期間に、日本の一般消費者のミラノ、イタリア訪問を促進する。

一般社団法人日本旅行業協会(JATA)：旅行業の健全なる発展を図り、旅行の促進と観光事業の発展に貢献することを目的に1959年に設立した旅行会社を会員とする業界団体。旅行会社以外に、ツアーオペレーター、航空会社、鉄道会社、クルーズ会社、ホテルおよび観光関連企業が賛助会員として加盟している。

ミラノ万博公社 (EXPO 2015 S.p.A)

イタリア政府が2008年BIE(博覧会国際事務局)による2015年のミラノでの万国博覧会開催地宣言を履行受諾し、その実現、運営のため、政府、ロンバルディア州、ミラノ市、ミラノ県、商工農業会議所の出資により2008年12月1日に設立された。

【本件に関するお問い合わせ先】

JATA 本部 広報室	勢子、永由、佐藤	電話： 03-3592-1244
イタリア政府観光局	三浦、真井、永井	電話： 03-3451-2721